

目 次

刊行にあたって	1
I. 男性支援の可能性—介護する男性支援の視点から— 司会：津止 正敏（立命館大学）	
はじめに—シンポジウム「男性支援の可能性」の開催にあたって—	6
津止 正敏	
基調講演「なぜ、いま、男性支援なのか」	10
伊藤 公雄氏（京都大学）	
報告1「京都における男性対象の相談事業」	43
今井まゆり氏（京都市男女共同参画協会）	
報告2「男性介護者の集い「ほっこりサロン」の実践」	52
小林 裕子氏（大阪市住吉区社会福祉協議会・住吉区地域包括支援センター）	
ディスカッション	61
II. ケアが拓くコミュニティ —「ケアメンサミット JAPAN」の実践から—	75
津止 正敏・西田 朗子	
はじめに	
1. 「ケアメンサミット JAPAN」開催の背景と目的	
2. 「ケアメンサミット JAPAN」の実行体制	
3. 「ケアメンサミット JAPAN」のプログラム	
4. ケアメングループの活動実態—プロフィールシートから—	
5. ケアメングループ組織化の意義—プログラム開発とケアコミュニティ—	
資料1—ケアメンサミット参加者アンケート結果	
資料2—「ケアメンサミット JAPAN I・II」参加団体一覧	
資料3—プロフィールシート	